## 令和4年度 学校経営計画書

|--|

## 1 目指す学校像

## (1) 教育目標

人格の陶冶を教育目標に、高いこころざしをもった人間性豊かな生徒の育成を目指す。

## (2) 目標具現化の柱

- ア 生徒の自主・自立を尊重し、基本的生活習慣を身に付けさせるとともに社会性を育 て個性に応じた教育を推進する。
- イ 各教科・科目の教育において、基礎・基本の定着に向けた授業改善に取り組む。
- ウ 4年間あるいは3年間を見通した進路実現への支援体制を確立する。
- エ 学校行事、生徒会活動、部活動等の活性化に努める。
- オ 学校施設の安全対策と教育相談体制の充実を図り、生徒が安心して過ごせる環境整備に努める。
- カ 教職員がワークライフバランスを意識して業務を推進する。
- キ 学校と家庭及び地域社会との連携を深め、開かれた学校づくりを推進する。
- 2 本年度の取組(重点目標はゴシック体で記載)

	取組目標	達成方法 (取組手段)	成果目標	担当部署
ア	基本的生活習慣を身に付け 社会性を育てる。	①初期指導の徹底と継続的 な指導 ②SST 講座の実施	①出席率 90%以上 ②SST 講座を年 16 回実施	生徒教務
イ	基礎・基本の定着に向けた 授業改善に取り組む。	① 0 時間目(日本語学習支援)の実施 ② 0 時間目(学習支援)の 実施 ③授業アンケートの活用	①日本語能力試験合格 80% 以上 ②③「授業がわかる」と答 える生徒 80%以上	国語科 1 年部 教務
ウ	職業観を育て、個々の生徒 に応じた進路指導を推進す る。	・進路ガイダンスの実施	・進路ガイダンス3回以上 実施	進路
エ	健やかでたくましい心身の 育成を育む。	①部活動見学の実施、意欲的に活動できる環境づくり②行事等を通した他学年との交流	①部活動参加率 55%以上 ②スポーツデー、映画会の 実施	生徒教務
オ	学校施設の安全対策と教育 相談体制の充実を図る。	①SC の面談の実施 ②SSW の活用 ③学校生活アンケートの実 施	①SC 面談を毎月2回実施 ②SSW によるアセスメント を1年生全員に実施 ③各学期1回実施	保健室 教育相談
カ	ワークライフバランスを意 識した教職員の働き方の見 直しを行う。	・長期休業中の休暇取得促 進	・夏季休業中の年休取得5 日以上、年間10日以上	全職員
丰	開かれた学校づくりを推進 する。	①定時制だよりの発行 ②ホームページの更新	①定時制だより年4回発行 (評議員への送付) ②学校行事や部活動の結果 の更新	教頭 全職員 広報